

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 5 年 7 月 3 日(2023.7.3)

【公開番号】特開 2022-67126(P2022-67126A)
【公開日】令和 4 年 5 月 2 日(2022.5.2)
【年通号数】公開公報(特許)2022-078
【出願番号】特願 2022-35412(P2022-35412)
【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 6 月 23 日(2023.6.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技を行うことが可能な遊技機において、
所定の事象を検出するための検出手段と、
前記検出手段からの入力信号に基づき所定の制御を行う第 1 制御手段と、
前記第 1 制御手段からの信号に応じた演出の制御を行う第 2 制御手段と、
変動演出を実行可能な表示手段と、
所定の態様で作動可能な可動演出手段と、を備え、
前記第 2 制御手段は、
電源供給の開始後に前記可動演出手段の初期作動を実行することが可能であり、
遊技者に有利な特別遊技の実行中に特別遊技演出を実行することが可能であり、
電源供給の開始後の前記初期作動の終了後であって前記特別遊技演出の実行中に所定条件が成立した場合、前記初期作動を実行することが可能であり、
前記検出手段は、
遊技媒体を検出するための第 1 検出手段と、
所定の異常を検出するための第 2 検出手段と、を含み、
前記遊技機への電源供給が開始されると前記表示手段に所定画像を表示した後に演出図柄を表示可能であり、
前記遊技機への電源供給が開始されたときに前記第 1 制御手段と前記第 2 検出手段とが非接続状態である場合、異常報知を実行可能であり、
前記遊技機への電源供給中において前記第 1 制御手段と前記第 2 検出手段とが非接続状態となった場合、異常報知を実行可能であり、
前記遊技機への電源供給が開始されたときに前記第 1 制御手段と前記第 2 検出手段とが非接続状態であることに基づく前記異常報知は、前記表示手段に前記所定画像が表示された後に開始され、
前記遊技機への電源供給中において前記第 1 制御手段と前記第 2 検出手段とが非接続状態となったことに基づく前記異常報知の実行中に、前記第 1 制御手段と前記第 2 検出手段とが接続状態となった場合、所定期間にわたって前記異常報知が継続されることを特徴とする遊技機。

30

40

50

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００７

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００７】

上記課題を解決するため、本発明によれば、遊技を行うことが可能な遊技機において、
所定の事象（始動入賞、磁気、電波等）を検出するための検出手段（始動口検出スイッチ、
磁気検出センサ、電波検出センサ等）と、前記検出手段からの入力信号に基づき所定の
制御（大当たり判定、異常判定等）を行う第１制御手段（主制御基板１１０）と、前記第
１制御手段からの信号に応じた演出の制御を行う第２制御手段（演出制御基板１３０）と、
変動演出を実行可能な表示手段（第１画像表示装置７０）と、所定の態様で作動（動作、
発光）可能な可動演出手段（第１可動部材７３、第２可動部材７４、演出ボタン１７）と、
を備え、前記第２制御手段は、電源供給の開始後に前記可動演出手段の初期作動（初期動作、
初期発光）を実行することが可能であり、遊技者に有利な特別遊技（大当たり遊技）の
実行中に特別遊技演出（大当たり演出、オープニング演出、ラウンド演出、エンディング
演出）を実行することが可能であり、電源供給の開始後の前記初期作動の終了後であ
って前記特別遊技演出の実行中に所定条件が成立（所定信号を受信）した場合、前記初
期作動を実行することが可能であり、前記検出手段は、遊技媒体を検出するための第１検
出手段（始動口検出スイッチ等）と、所定の異常（磁気異常、電波異常）を検出するた
めの第２検出手段（磁気検出センサ、電波検出センサ等）と、を含み、前記遊技機への電源
供給が開始されると前記表示手段に所定画像（初期画面）を表示した後に演出図柄を表示
可能であり、前記遊技機への電源供給が開始されたときに前記第１制御手段と前記第２検
出手段とが非接続状態（コネクタ抜け、断線等）である場合、異常報知（断線報知、磁気
異常報知、電波異常報知等）を実行可能であり、前記遊技機への電源供給中において前記
第１制御手段と前記第２検出手段とが非接続状態となった場合、異常報知（断線報知、磁
気異常報知、電波異常報知等）を実行可能であり、前記遊技機への電源供給が開始され
たときに前記第１制御手段と前記第２検出手段とが非接続状態であることに基づく前記異常
報知は、前記表示手段に前記所定画像が表示された後に開始され、前記遊技機への電源供
給中において前記第１制御手段と前記第２検出手段とが非接続状態となったことに基づく
前記異常報知の実行中に、前記第１制御手段と前記第２検出手段とが接続状態になった場
合、所定期間にわたって前記異常報知が継続されることを特徴とする。

10

20

30

40

50